



至誠・致知・鍛錬

北杜市立高根中学校
 学校だより 中村 忍
 発行 校長 中村 忍
 令和2年度 第4号
 7月 8日 発行

「雲は空の友だち（くもはそらのともだち）雲がお互いにつながりあって、遠くの空へ旅していくこと」澄みきった青空の中で過ぎ去る雲を、消えることのない心のシャッターにとらえ、一瞬一瞬を魔法の輝きとして、仲間との出会いを大切にできる人になりたい。



「フェイスシールド取材」

6/8（月）に、フェイスシールド活用の取材のため、「ハケ岳ジャーナル」「読売新聞」「山梨日日新聞」「CATV」の4社が来校しました。

3-1の英語の授業では、英会話の場面でマスクをはずし、フェイスシールドを着用して、お互いに口の動きや表情がわかるように学習を行っていました。マスクをはずしているため、正しい発音の方法や、生き生きと元気に楽しく会話する表情を見ることができました。

やはり、コミュニケーションを高めるためには、豊かな表情を伝えることも大切だと思いました。

また、このほかにも音楽の合唱等で、表情豊かに大きな口で歌うためにも活用しています。

これからも、フェイスシールドを適切に管理しながら、効果的に活用できる方法を考えていきたいと思ひます。

※ 右掲載の新聞「令和2年6月9日付 山梨日日新聞1面 3-1 英語の授業風景の記事」



「臨時生徒会評議会」

6/9（火）に、「臨時生徒会評議会」が開催されました。生徒会本部、各クラス代表2名（会長・副会長）、各委員長が体育館に集まり協議を行いました。

本年度前期の生徒総会が中止となり、それに代わる協議の場として設けられました。事前にクラスで討議をした結果を持ち寄り、クラスの代表として、活発な意見交換等が行われました。

本年度の生徒会スローガン「ユートピア～理想郷を求めて～」が承認され、令和2年度の生徒会が新たにスタートを切りました。今まで創り上げてきた伝統を受け継ぐと共に、高根中生にしか創れない理想郷を追い求めてほしいと思ひます。

下記の4つの柱を中心に据えて、全校生徒の絆を大切にしながら充実した生徒会活動にしてほしいと思ひます。

- ※ 生徒会活動4本柱
- 「凡事徹底できる学校」
- 「何事も全力で取り組む学校」
- 「思いやりのある学校」
- 「一人一人の意見を尊重する学校」

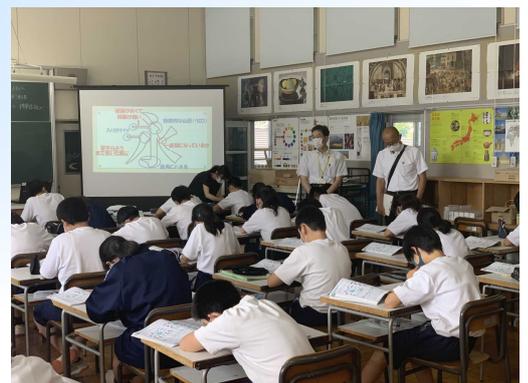


「1年車椅子体験／東西小先生授業参観」

6/16（火）に、高根東小学校から 清水 徳生 校長先生、板山 峰子 先生、高根西小学校から 清水 潤 校長先生、矢崎久美子 先生が来校して、1年生の授業を参観しました。

1-1「車椅子体験学習」と1-2「美術」を見ていただきました。特に車椅子の体験学習では、北杜市の社会福祉協議会から車椅子をお借りして学習を進めることができました。

小学校の先生方は、それぞれの小学校の卒業生が、高根中で活躍している姿を見て、安心と共に頼もしく感じてくれたことと思ひます。これからも、児童生徒のために小中学校で連携をしながら、よりよい指導、支援の在り方を考えていきたいと思ひます。



「指導主事訪問」

6/23(火)に、県教育委員会より、副所長 有賀 望先生と指導主事 笹本 学先生、輿水 美香先生の3名が来校されました。

本校の先進的な授業として、3-2道徳(雨宮T)、1-1数学(須田T)の2つの授業を参観していただきました。生徒の実態に合わせた授業実践をしていること等を高く評価していただきました。これからも、本校の教職員と共に校内研の充実を図り、常に授業改善に努め、教師力を高めていきたいと思っております。

なお、2名の先生方の授業は、他の学校でも紹介され、山梨県全体の教師力を高める一助にさせていただくそうです。



「1年認知症サポーター養成講座」

6/23(火)の5・6校時に、1年生対象に「認知症サポーター養成講座」を体育館で行いました。

講師として、北杜市役所から(猪股さん、白川さん)が、キャラバンメイトとして(清水さん、横森さん、八鍬さん、黒岩さん、望月さん、石関さん、古本さん、中嶋さん)が来校されました。

認知症の予防や事例を通して対応の仕方を考える等、認知症への理解を深める学習を行いました。この講座を通して、認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族を支えるために、中学生としてできることを実践できればと思います。



「小中合同学校評議員の会」

7/2(木)に、本校会議室で、高根東小、高根西小、高根中の3校合同の学校評議員の会を開催しました。12名の学校評議員の皆様にご来校いただきました。

まず、それぞれの校長から学校経営方針を説明し、小中学校で連携していくことに関わって、貴重なご意見をたくさんいただきました。

次に、市教育委員会指導監 田中 和美 先生から、コミュニティスクールについて説明をいただきました。3校によるコミュニティスクールを設置し、地域と一体となった学校として、高根地区の子どもたちの育成を支えていきたいと思っております。

「ご意見の概要」

- ・地域と連携するにあたって、先生方の負担にならないように進めていってほしい。
- ・高根地区の子どもたちが、生き生きと小中学校に登下校していることに感謝している。 等

「3年人権教室」

7/3(金)に体育館で、3年生を対象にした人権教室を実施しました。

今回は、NPO法人「エンパワメント アフロッキー」から、坂本まゆみ先生、早川 誠子先生、板倉えりか先生の4名を講師にお招きして、デートDV予防プログラムを実施しました。

人と人が対等な関係であるために、お互いを大切にしようために、何ができるかを考える機会となりました。

今回の学習を通して、よりよい人間関係をつくっていく一助になればと思います。



表彰等

県PTA広報誌コンクール 優秀賞(山梨県ベスト3紙) 令和元年度高根中学校PTA
※ なお、山梨県代表として全国PTA広報誌コンクールへ出品されます。

「チーム高根中」

教職員27名 生徒200名 保護者188名が

「チーム高根中」として取り組んでいます。

学校住所：〒408-0019 北杜市高根町村山東割98

電話：0551-47-2026 FAX：0551-47-2075

新ホームページ <http://takanejhs.main.jp> もご覧ください。